

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	児童館改修事業	会計	01	一般会計
基本	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費
策		目	04	児童福祉費
施策	3 地域の教育力の向上と子育て支援の充実	細目		児童館改修事業費
細々目				
基本計画該当頁		76		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 130710	評価者氏名	稲田 文郎	連絡先 24 - 2466 (内線)
	名称 健康福祉部 しるなみ児童館			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
しるなみ児童館を利用する児童 (対象件数)	児童が快適に遊んだり自主学習ができ、児童の健全育成環境の整備が図れる。
根拠法令・要綱等	伊賀市児童館設置条例
開始年度	平成 22 年度
終了年度	平成 22 年度
本年度事業内容	しるなみ児童館は、昭和46年しるなみ保育所として改築され、昭和55年に保育所が移転改築したため児童館の施設として供用し、現在に至っている。筑後35年経過し、老朽化も進みその都度修繕等に対応している。
状況変化等	

整備内容

1 建設用地	1600平方メートル
2 建設面積(延床面積)	500平方メートル
3 規模・構造	鉄骨造平屋建(集会室、遊戯室、図書室、相談室、創作活動室等)
4 総事業費	90,000 千円

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	4人
3 年間運営費	27,810 千円
4 市内の類似施設	放課後児童クラブ

事業種別	新規	補助	事業類型	施設の建設	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
改修事業進捗率	事業の進捗を持って評価指標とする。	%	目標	目標		100
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	今後も、児童厚生施設としての機能を発揮していくには、現在の施設は老朽化が進んでおり、大変危険な状態にあるので、ぜひとも改築が必要である。また、耐震構造から言っても、大変危険な状態である。
有効性	3	児童館を改築することによって、児童が快適に遊んだり自主学習ができ、児童の健全育成環境整備が図れることが、行政にとって将来的に有効と考える。
達成度		
効率性	3	児童が安全で、また環境にも優れた状態で活動できることが、将来にわたりコスト削減につながることは明らかである。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	
委託	⇔	事業内容		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)		(千円)	しるなみ児童館改築		(千円)	
工事	⇔																			
進捗率(%)																				
事業投入人員		人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	人	0	人件費(B)	1.5	人	10,800
フルコスト(A)+(B)				0			0			0			0			0				100,800

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	0	90,000
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					60,000
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	0	0	30,000
	計	0	0	0	0	90,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率					児童厚生施設等整備費補助金 2/3
	地方債の区分と充当率等					